

腎デナベーション企画

第48回日本高血圧学会総会では腎デナベーションに関するセッションを多数企画しています。腎デナベーションの変遷・機序・エビデンス・適正使用指針と実践およびHRTチームの形成・運用についてケースプレゼンテーションを含めた講演、ディスカッションを企画しています。また海外演者として台湾から Tzung-Dau Wang 先生、オーストラリアから Markus Schlaich 先生を招聘し、アジアにおける RDN のコンセンサスや Sympathetic modulation therapy への展望、脳卒中に対する RDN の役割などについてセッションを予定しています。腎デナベーション施行医師認定資格取得にご活用いただける 2 種類の腎デナベーションデバイスのハンズオンセミナーもありますので是非ご参加ください。

10月11日(日) 8:10-9:00 モーニングセミナー

高血圧治療のパラダイムシフト

～Symlicity Spyral のエビデンスと実臨床への展望～

(共催:メトロニック)

座長：上妻 謙 先生（帝京大学）、前川 裕一郎 先生（浜松医科大学）

演題1：クリニカルエビデンス ～長期データから見る腎デナベーション～ 山本 英一郎 先生（熊本大学）

演題2：Symlicity Spyral を使いこなす ～デバイスの特長と手技の実際～ 東谷 暢也 先生（大津赤十字病院）

10月11日(日) 9:10-10:20 スポンサーードセミナー

高血圧治療の新たな選択肢

－ Symlicity Spyral 腎デナベーションシステムの導入と運用の実際 －

(共催:メトロニック)

座長：苅尾 七臣 先生（自治医科大学）、小林 欣夫 先生（千葉大学）

コメンテーター：甲斐 久史 先生（ヨコクラ病院）、樂木 宏実 先生（市立伊丹病院）、篠原 啓介 先生（九州大学）

演題1：高血圧治療の課題と治療抵抗性高血圧 桂田 健一 先生（自治医科大学）

演題2：腎デナベーションの適正使用指針と概要 青木 二郎 先生（聖路加国際病院）

ケースプレゼンテーション 1：RDN 導入に向けた多職種・診療科連携～HRT チーム構築の実際～ 大塚 憲一郎先生御（大阪公立大学）

ケースプレゼンテーション 2：実際の経験から考える HRT チーム運用と他科連携 Tips 水田 栄之助先生（神戸労災病院）

10月11日(日) 10:30-11:40 スポンサーセミナー7

日本の治療抵抗性高血圧症に、新たな治療選択肢

- Leading Japan Forward with uRDN for Resistant-HTN -

(共催:大塚メディカルデバイス)

座長: 荻尾 七臣 先生 (自治医科大学)、青木 二郎 先生 (聖路加国際病院)

演題1: 新時代の高血圧診療 ～高血圧患者を HRT チームへ～ 桂田 健一 先生 (自治医科大学)

演題2: 治療抵抗性高血圧に RDN をどう届けるか ～腎臓内科がつなぐ院内連携～ 松尾実紀 先生 (国立循環器病研究センター)

演題3: RDN とエリア高血圧治療のニーズ ～大津琵琶湖モデルの構築を目指して～ 東谷 暢也 先生 (大津赤十字病院)

演題4: 治療抵抗性高血圧に対するゲームチェンジャーとなるか: 超音波 RDN の症例 八巻 多 先生 (JA 北海道厚生連 札幌厚生病院)

10月11日(日) 12:00-12:50 ランチョンセミナー8

日本の治療抵抗性高血圧症に、新たな治療選択肢

- Leading Japan Forward with uRDN for Resistant-HTN -

(共催:大塚メディカルデバイス)

座長: 荻尾 七臣 先生 (自治医科大学)

演題1: RDN スタートしての実際とその意義 上妻 謙 先生 (帝京大学)

演題2: 我が国における治療抵抗性高血圧に挑む ～超音波式腎デナベーションの臨床的意義～ 小林 欣夫 先生 (千葉大学)

10月12日(月・祝) 12:00-13:00 ランチョンセミナー

RDN Perspectives: From Asian Consensus to Japanese Clinical Implementation and Future Sympathetic Modulation

(共催:メドトロニック)

座長: 甲斐 久史 先生 (ヨコクラ病院)、桂田 健一 先生 (自治医科大学)

演題1: ARDeC Perspective: Renal Denervation in Asia – Consensus, Evidence and Implementation Tzung-Dau Wang 先生 (Taiwan University)

演題2: Renal Denervation in Japan: Clinical Introduction, Procedure and Team-Based implementation 青木 二郎 先生 (聖路加国際病院)

演題3: Future Perspectives of Sympathetic Modulation Markus Schlaich 先生 (University of Western Australia)

10月12日(月・祝) 13:20-14:10 Meet the Legend

RDN in Stroke

座長：豊田 一則 先生 (国立循環器病研究センター)、Yuda Turana 先生 (Atma Jaya Catholic University of Indonesia)

演題1：Brain-Kidney Interactions and renal denervation 豊田 一則 先生 (国立循環器病研究センター)

演題2：Renal denervation in patients with high cardio- and cerebrovascular risk Markus Schlaich 先生 (University of Western Australia)

10/11(日)、10/12(月・祝) ハンズオンセミナー

大塚メディカルデバイス Training Course

日時：10月11日(日) ①9:00～10:30 ②13:30～15:00 ③15:30～17:00

10月12日(月・祝) ④8:30～10:00 ⑤10:30～12:00 ⑥13:30～15:00

会場：ホテルマイステイズ宇都宮 9F ルシール C

定員：各回定員 16 名

対象：腎デナベーション治療を実施する医師(施行医)

CVIT 認定医・専門医・名誉専門医 / IVR 専門医

内容：Paradise™ システムの適正使用に向けて、製品概要、臨床エビデンス、適応判断、デバイスの準備・操作および手技実施のポイントを習得する。

受講修了者には、施設認定申請のための修了証を発行します。

Part 1：座学(製品概要・臨床・適応・安全性)

Paradise™ システムの特徴および構成品 / 臨床エビデンス(治療抵抗性高血圧) / 手技に関して(Treatment Strategy) / 適応に関して(添付文書の内容を踏まえて)

Part 2：ハンズオン(セットアップ手順・操作方法)

セットアップ手順 / 操作方法 / Q&A

申込方法：第48回日本高血圧学会総会ホームページより事前登録をお願い致します。

<https://www.congre.co.jp/48jsh2026/hands-on/index.html>

10/11(日)、10/12(月・祝) ハンズオンセミナー

メドトロニック Renal Denervation Procedure Workshop

日時：10月11日(日) ①11:00～12:30 ②14:00～15:30

10月12日(月・祝) ③9:00～10:30 ④11:30～13:00

同時通訳あり

会場：ホテルマイステイズ宇都宮 9F ルシール B

定員：各回定員 25 名

講師：Dr. Tiong-Kiam ONG (Sarawak Heart Center)

内容：腎動脈解剖の評価／Symplicity Spyral™ 手技手順について。マレーシアの Sarawak Heart Center の循環器内科部長である Tiong-Kiam ONG 先生をお招きし、腎動脈解剖の評価／Symplicity Spyral™ 手技手順について Workshop を開催いたします。この Workshop は 高血圧腎デナベーショントレーニングコース（手技講習）のトレーニングの一部となり、腎デナベーション施行医師認定資格取得には、その他のトレーニングも受講していただく必要があります。

申込方法：

QR コードを読み込み、Coronary & Renal Denervation LINE 公式アカウントへの友だち登録および情報登録後、ご希望セッションに申し込みをお願いいたします。



RDN Perspectives: From Asian Consensus to Japanese Clinical Implementation and Future Sympathetic Modulation

Luncheon Seminar

Monday, 12:00 – 13:00, October 12

Meeting Room 7 (Light Cube Utsunomiya, 1F 103+104)

Chairs



Hisashi Kai

Yokokura Hospital, Fukuoka, Japan



Kenichi Katsurada

Jichi Medical University, Tochigi, Japan

Speakers



**ARDeC Perspective: Renal Denervation in Asia
— Consensus, Evidence and Implementation**

Tzung-Dau Wang

National Taiwan University Hospital, Taipei City, Taiwan



**Renal Denervation in Japan: Clinical Introduction,
Procedure and Team-Based Implementation**

Jiro Aoki

St. Luke's International Hospital, Tokyo, Japan



Future Perspectives of Sympathetic Modulation

Markus Schlaich

Dobney Chair in Clinical Research, Medical School, The
University of Western Australia, Perth, Australia



特定非営利活動法人

日本高血圧学会

The Japanese Society of Hypertension



Training Course

超音波式腎デナベーション Paradise™ システムトレーニング
(大塚メディカルデバイス 高血圧腎デナベーショントレーニングコース)

第48回
日本高血圧学会総会
開催中

日時 **2026年10月11日(日)**
9:00~10:30 / 13:30~15:00 / 15:30~17:00

2026年10月12日(月)
8:30~10:00 / 10:30~12:00 / 13:30~15:00

1セッション
座学 約45分
ハンズオン 約30分

会場 **ホテルマイステイズ宇都宮 9階「ルシールC」**

対象 **腎デナベーション治療を実施する医師(施行医)**
CVIT認定医・専門医・名誉専門医 / IVR専門医

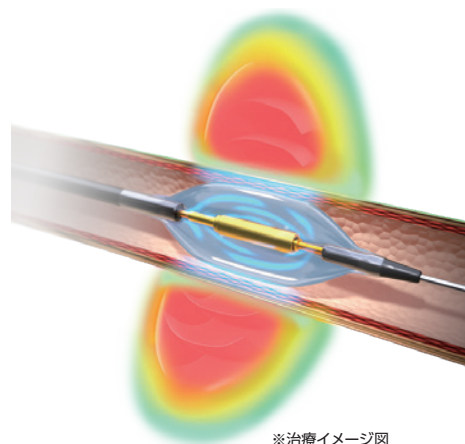
内容 Paradise™ システムの適正使用に向けて、製品概要、臨床エビデンス、適応判断、
デバイスの準備・操作および手技実施のポイントを習得する。
受講修了者には、施設認定申請のための修了証を発行。

Part 1: 座学 (製品概要・臨床・適応・安全性)

Paradise™ システムの特徴および構成品 / 臨床エビデンス (治療抵抗性高血圧) /
手技に関して (Treatment Strategy) / 適応に関して (添付文書の内容を踏まえて)

Part 2: ハンズオン (セットアップ手順・操作方法)

セットアップ手順 / 操作方法 / Q&A



※治療イメージ図

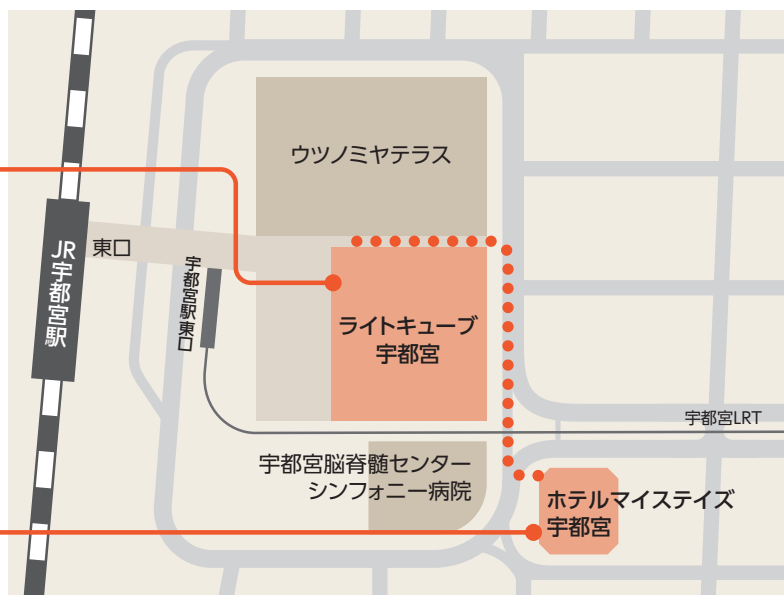
定員 **各枠16名(事前登録制)** 申込締切: 9月30日(水)
* 席に空きがある場合、当日受付可能です。
ぜひ会場にてお声がけください。

会場案内

**第48回日本高血圧学会総会
ライトキューブ宇都宮**
〒320-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20

徒歩3分

**トレーニングコース
ホテルマイステイズ宇都宮**
〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷2-4-1
(JR宇都宮駅東口 徒歩3分)



 **Otsuka 大塚メディカルデバイス**

販売名: Paradise システム
一般名称: 腎神経焼灼術用カテーテル
(含まれる一般名称: 超音波手術器、能動式圧注入調節装置)
承認番号: 30700BZX00199000
医療機器分類: 高度管理医療機器 特定保守管理医療機器
クラス分類: IV
製造販売業者: 大塚メディカルデバイス株式会社
お問い合わせ先: 03-6717-1458(コールセンター)

主催: 大塚メディカルデバイス株式会社

OMD-26-105

Renal Denervation Procedure Workshop @JSH2026

Renal Denervation Procedure Workshop (腎動脈解剖の評価／Symplicity Spyral™ 手技手順について)

※本セッションは事前にMedtronic Academy: Japan - Course on Symplicity™ blood pressure procedureトレーニングのオンラインコース(Symplicity Spyral™ Renal Denervation System Overview、Radiofrequency Energy Delivery & Lesion Formation、Patient Selection & Supporting Evidence)を受講済みの方が対象となります。本WorkshopとMedtronic Academy: Japan - Course on Symplicity™ blood pressure procedureトレーニングのオンラインコースを受講することで、高血圧腎デナベーショントレーニングコース(手技講習)受講終了となります。

開催日時: すべて同じ内容のセッションとなります。ご希望の時間帯を選択のうえお申し込みください。

セッション① 10月11日(日) 11:00～12:30

セッション② 10月11日(日) 14:00～15:30

セッション③ 10月12日(月) 9:00～10:30

セッション④ 10月12日(月) 11:30～13:00

会場: ホテルマイステイズ宇都宮 9F ルシーラB

講師: Dr. Tiong-Kiam ONG



1989年にオーストラリア・ニューサウスウェールズ大学を卒業後、1994年に内科、2000年に循環器内科の大学院研修を修了。22年以上にわたりインターベンション治療の第一線で活躍されています。現在はマレーシアのSarawak Heart Center循環器内科部長を務めるほか、Universiti Malaysia Sarawak (UNIMAS) 医学・健康科学部の客員講師として後進の指導にもあたっています。さらに、英国エディンバラ王立内科医協会、米国心臓病学会、欧州心臓病学会、ならびにマレーシア国立心臓協会のフェロー資格を有しています。

お申し込み方法:

右記QRコードを読み込み、Coronary & Renal Denervation LINE公式アカウントへの友だち登録および情報登録後、ご希望セッションに申し込みをお願いいたします。



【お願い】

受講後のCertificate発行のため、Medtronic Academyにご登録いただいているメールアドレスをLINE情報登録時にご入力ください。

※LINEによるイベント申込、変更、キャンセルは、各セッション前日の23:59までお手続きいただけます。以降の変更は、弊社営業担当までご連絡ください。

※セッション当日は、会場でQRコードを読み取ってご参加確認を行います。確認完了までは、本アカウントをご利用いただけますと幸いです。

※ワークショップ終了後も情報配信を予定しておりますが、ご不要な場合は本アカウントをブロックいただけます。

共催: 第48回日本高血圧学会総会／日本メドトロニック株式会社

販売名: Symplicity Spyral 腎デナベーションシステム / 医療機器承認番号: 30700BZX00207000
使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。

© 2026 Medtronic. Medtronic、メドトロニック及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。
TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です。
MIV-1570



Medtronic